

平成 28 年度

土浦一高通信 桜水 No.4

[定時制特集] (保護者・地域広報版)

発行 県立土浦第一高等学校

TEL 029-822-0137

FAX 029-826-3521

平成 28 年 12 月 12 日

教頭 川上 弘

定時制について

地域の皆様並びに保護者の皆様には、日頃より本校定時制の教育活動にご支援、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、本校定時制でございますが、夕方 5 時 15 分より夜 8 時 50 分まで、毎日学習活動や生徒会活動、学校行事などに取り組んでおります。定時制には、異なる年齢の生徒や帰国子女など、様々な生徒たちが集まっています。また、昼間、働いている生徒は、仕事と学業の両立を目指し、日々努力しています。

◆ 新たな出発 入学式

4月7日(木)の入学式では、校長先生より新入生 31 人の皆さんに、三つのお願いがありました。一つ目は、「目標を持とう」です。どんな小さな目標でも目標を持って努力することは大切です。二つ目は、「笑顔で挨拶をしよう」です。良い人間関係を築く第一歩が挨拶です。三つ目は、「全員で卒業しよう」です。高校卒業の重みや学びの大切さは、社会人になってから実感できる大切なものです。こうして、先輩方や教職員に見守られ新入生の高校生活はスタートしました。



◆ 気分は遠足 校外学習

GW中の5月6日(金)に、上野方面に、全校一斉の校外学習に出かけました。バスの中では、仲の良い友達同士で、おやつを交換したり、好きな音楽を聴きあったりと、盛り上がっていました。上野公園では、国立博物館をはじめ、美術館や博物館、動物園などを見学する姿や、持ちきれないほどの土産を手にする姿が見られました。



◆ 目指せ全国 県定通体育大会

6月5日(日)に水戸南高校を会場に県定通体育大会が開催されました。本校の卓球部、ソフトテニス部、柔道部、剣道部、バドミントン部の 27 人が出場し、日頃の練習の成果を大いに発揮することができました。結果は、卓球男子シングルス、剣道個人、バドミントン男子シングルスでの優勝をはじめ、総勢 13 人が全国定通体育大会に出場することができました。



◆ 汗にまみれて全力プレー 校内球技大会

7月1日(金)、全校生徒によるクラスマッチが、バスケットボール、バドミントン、卓球、ドッジボールの4種目で行われました。友達と一緒に汗を流し、勝った生徒も負けた生徒も、試合の後には笑顔が輝いていました。



◆ 暑さに負けず目指せ三修三卒 夏の課外

本校定時制では、3年間で卒業するために高卒認定試験を多くの生徒が受験しています。そのため、今年の夏休みは、受験をする生徒のために、課外授業を実施しました。連日の猛暑の中、仕事の疲れにも負けず、16人が参加しました。その結果、後期の開始時点では、1年から3年までの生徒の中で、14人の三卒が決定しました。

◆ 100人の心を一つに 「心をえがく」

6月3日(金)に行われた第1回「心をえがく」では、山崎理恵子定通教育振興会長をお招きして、講話と絵画作成のご指導をいただきました。講話では、命の尊さについての心温まる話に、全校生徒が聞き入っていました。また、山崎会長さんには、9月23日(金)の第2回「心をえがく」の際にもご指導をいただき、全校生徒の心を描いた80号の作品が完成しました。



◆ 最高の二日間 星光祭

10月27日(木)、28日(金)の2日間にわたって行われた星光祭(定時制単独の文化祭)は、実行委員や生徒会の役員が中心となり、全校生徒が大いに満足できる今年最大の行事にすることができました。

初日の前夜祭では、男装女装コンテストや歌、バンド、ダンスなど数多くの発表で会場は盛り上がり、中でも書道パフォーマンスはフロアーに敷かれた模造紙六枚分の紙に「明るく」「楽しく」「元気よく」に加え「絆」の文字が輝いていました。

2日目の一般展示では、給食室に飾られた、絵画「心をえがく」や書「絆」、手作りオルゴールなどを、多くの来場者に見てもらうことができました。また、教室ではゲームやアトラクション、巨大モザイク・ライブカフェなど、工夫を凝らした発表は、会場を大いに盛り上げることができました。



☆ 一歩踏み出したい、あなたへ(一高定時制を志望する方へ)

小中学校には行けなかった。高校に通うには経済的に厳しい。体にハンディキャップがある。日本に来て間もない。子どもの頃、高校に行けなかった。……でも、

学びたい。夢を叶えたい。自分を変えたい。

土浦一高定時制なら、一緒に頑張れる仲間がいます。

あなたも、一歩踏み出してみませんか。